

最新NEWS

🏆 マルナカ カップ 第28回香川県少年サッカー選手権🏆 を振り返って
2021年7月22日(日)～8月1日(日) 【成合河川敷グラウンド・こやまグラウンド】にて開催

【大会結果】

優勝	DESAFIO (E)	準優勝	朝比奈 (M)
3位	香西S.S.S	4位	高松第一 (O)



大会の様子



【大会概要】

”マルナカ カップ 第28回香川県少年サッカー選手権”が、7月22・23・31日・8月1日で行われました。例年6月に行われていた大会でしたが、コロナの影響で日程変更となり、夏に行くことになりました。連日の猛暑で大会初日からクーリングブレイクを採用しての大会となりました。今大会より初の試みで、選手の自立やリスペクトを養う為に、全試合 主審+補助審判の2人体制での審判チームで行われました。割当てを担当して頂いた審判員の方々、暑中ありがとうございました。

各コートにおいて、主審と補助審のコミュニケーションの重要性についてアドバイスをさせていただき、JFAの8人制審判の指針とは異なりますが、補助審判も主審のジャッジを助ける役割を担う様、お願いしました。

- [①ベンチ側のタッチラインジャッジ](#)
- [②ベンチコントロール](#)
- [③カウンター時のオフサイドの確認](#)
- [④アディショナルタイムの表示・伝達](#)
- [⑤怪我人への対応](#)
- [⑥得点・アシスト者、警告・退場者の記録](#)
- [⑦主審の明らかな間違いの訂正にまつわる情報の伝達](#)
- [⑧交代の管理](#)
- [etc.](#)

写真(右)は、指名審判の方の試合中のものです。試合進行中も主審を助けるためにタッチライン近くで主審とコミュニケーションを取って試合をコントロールしていただきました。

～勇気を持って笛を吹きましょう～ (初めて主審をされる審判員の方へ)

4種の性質上、父兄の方が審判資格を取って主審をされる事が多いと思います。県リーグなどを見た時、どうしたら良いか分からず困っている主審の方を見かけます。終わる時間ばかり気にして選手のプレーや試合全体を見ることができていません。

私も初めて主審をした時はジャッジができず笛を吹く事が出来ませんでした。そんな時、ある試合で笛を吹くことができずにいると、試合が荒れはじめついにファールされた選手が怪我をして倒れました。ファールを受けた側のコーチに「あなたのような審判がいるから怪我人が出るんだ!!」と怒鳴られたことを鮮明に覚えています。この時に、笛を吹く事の大切さを痛感しました。

初めから上手くできる人はいません。講習会に参加し、疑問に思う事を聞いてアドバイスをもらったり、練習試合や紅白戦で積極敵に主審をしていくうちに、自信をもって笛を吹けるようになりました。これから審判資格を取られる方、既に持たれている方も含め、積極的に講習会へご参加いただくと共に、自チームの紅白戦や練習試合等で少しでも多く審判に携わる機会を設けていただき、選手の安全のためにも、自信をもって笛を吹ける、または主審を補助出来る状態で公式戦の審判に望んでいただきたいと思います。

※第4種 審判委員長コメント

日頃より第4種委員会の審判活動にご理解ご協力賜り、誠にありがとうございます。またコロナ禍の中ではありますが、大会前に行われました審判講習会へ多数の方にご参加いただき、重ねて御礼申し上げます。先日行われたマルナカカップより、主審と補助審の2人審判体制で試合を行いました。講習会の中でインストラクターより、主審と補助審がコミュニケーションをとって”補助審が主審を助けるように”とのことでしたが、大会通じてしっかりコミュニケーションを取っている場面は少なかったと思います。補助審は試合を観るだけではなく、積極的に関わり主審を補助する役割を担っていただきますようお願いいたします。

🏆	🏆	🏆	🏆
31	31	31	31
大会名		日程	会場
JFA 第45回全日本U-12サッカー選手権大会 香川県大会		10月31日・11月6日	瀬戸大橋記念公園球技場
		11月7日・11月13日	高松市立東部運動公園 第1サッカー場
		11月14日	高松市立東部運動公園 第1サッカー場
		11月20日・11月21日	香川県総合運動公園 サッカー場(メイン)

大会期間中、”リスペクトワッペン”(右部画像)の付いたウェアを着た 第4種 審判委員 を見掛けたら、気軽に声掛けしてください!!

また大会期間中に限らず、”グリーンカード”もどんどん活用(提示)してください!!

